

カントリーリロード

緑のふるさと協力隊員

神東美希の奮闘記

5

イベント手伝いなどに大忙し

私の大好きな夏は過ぎ去り、季節はすっかり秋ですね。春夏の衣類しか持ってきていなかった私の元に、先日ようやく愛媛の実家から秋冬の衣類が届きました。しかし、届いたのは段ボールたったの1箱。母親が宅配料をケチったと

しか思えないくらい少量の衣類。いろんな人から「この冬は寒いよ」と散々おどかされているのに、これで本町の冬を越せるのかから心配でたまりません。

さて、先月号で「ホームシックになった」と書きましたが、最近ではホームシックになる暇もないくらい忙しい日々を送っています。

9、10月の土日はほとんどがイベントのお手伝いでした。千年の学校、ちやつきり娘養成講座、徳山区敬老会、「奥大井サスペンスブリッジ恋愛事件「TOKIMEKI48」、エコツーリズムネットワーク主催「滝で森林浴と青空ヨガ」、大井川の現状を学ぶ視察会、SLフェスタ、徳山神楽…。本町広しと言えど、こんなに多くのイベントに参加しているのは私くらいではないでしょうか？

イベントや催しは、実は準備段階が一番楽しいのかも

私の場合、イベント当日のみのお手伝いがほとんどです。以前は自分の立ち位置が分からず、ポカーンとすることも多かったのですが、最近は少しずつですが、自分でやることを見つけて動けるようになってきました。ただ、イベントの手伝い自体は楽しいのですが、一回限りで終わってしまうのがとても残念です。企画や準備段階から関わりたいのになと思う私は欲張りなんでしょうか。徳山地区では夏の盆踊りに続いて、秋の神楽にも参加しました。

A Country Road

最初は「吹ける気がしない」と半ば諦めていた笛も、なんとかマスターすることができ、踊りまで舞わせていただきました。本番の3週間前から一日置きに集まってみんなで練習を重ね、無事本番を終えることができました。夏の盆踊りのときは緊張していて楽しむ余裕がなかったのですが、今回の神楽は心から楽しめました。と同時に「明日からはみんなで集まって練習することもないんだな」と思うと妙に寂しくなりました。

お祭りやイベントって本番よりも準備段階が一番楽しいのではないかと思います。「みんなで同じ目標に向かう」「同じ時間を共有する」ということが、今の私にとって一番大切なのかもしれません。11月もイベント盛りだくさんですね。いろんなところに出没予定なので、見かけたらぜひ声をかけてください。

これからどんどん寒くなります。あつたか〜いおでんや鍋料理が恋しい季節ですね。「うちで鍋するけど、来ない?」そんなあつたか〜いお誘いもお待ちしております!



神東美希（かんとみき） 愛媛県伊予市出身 緑のふるさと協力隊員第18期生
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。
農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に一年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美希さんは、本町5代目の隊員。



ブログ「徒然かつこin川根本町」執筆中！ <http://katsuko-topparohey.seesaa.net/>

